

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

ビジネス法規		冊数	2冊
発行者の略称・教科書の番号	実教740 東法741		

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【商業の目標】

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- (3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

【ビジネス法規の目標】

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、法規に基づくビジネスの展開に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) ビジネスに関する法規について実務に即して体系的・系統的に理解するようにする。
- (2) 法的側面からビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として法的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- (3) ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、法規に基づくビジネスに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

【ビジネス法規の内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
(1) 法の概要 ア ビジネスにおける法の役割 イ 法の体系と解釈・適用 ウ 権利・義務と財産権 (2) 企業活動と法規 ア 株式会社の特徴と機関 イ 契約 ウ 資金調達と金融取引 エ 組織再編と清算・再建 オ 競争秩序の確保 (3) 知的財産と法規 ア 知的財産の種類 イ 知的財産の重要性 (4) 税と法規 ア 税の種類と法人の納税義務 イ 法人税の申告と納付 ウ 消費税の申告と納付 (5) 企業責任と法規 ア 法令遵守と説明責任 イ 労働者の保護 ウ 消費者の保護 エ 情報の保護 オ 紛争の予防と解決	ア ビジネスに関する法規の改正などの動向・課題を捉える学習活動及びビジネスに関する具体的な事例について法的側面から分析し、考察や討論を行う学習活動を通して、ビジネスに関する法規について理解を深めることができるようにすること。 イ ビジネスで想定される具体的な課題を設定し、法的な根拠に基づいて解決策を考案して提案などを行う学習活動を通して、法規に基づいてビジネスに適切に取り組むことができるようにすること。

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表

調査項目	対象の根拠（目標等との関連）
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	学習指導要領第3章第3節第10款1（1）
b ビジネスに関わる内容	学習指導要領第3章第3節第10款1（2） 学習指導要領第3章第3節第10款1（3）
その他の項目（各教科共通）	学習指導要領、東京都教育委員会の基本方針、東京都教育ビジョン

イ 調査項目の具体的な内容

① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成(各教科共通)
- ・ 生徒に法規の改正などの動向を捉える力を身に付けさせるための特徴や工夫
 - ・ ビジネスに関する法的側面からの企業活動の事例などを挙げ、生徒が実際の法規と関連付けて学習するための特徴や工夫
- b ビジネスに関わる内容
- ・ 生徒に企業活動に関する課題を発見させ、法的な根拠に基づいて、課題への対応策の考案と実施などに取り組ませるための特徴や工夫
- 《その他の項目》(各教科共通)
- ・ 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫
 - ・ 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫
 - ・ 安全・防災や自然災害の扱い
 - ・ オリンピック、パラリンピックに関する特徴や工夫
 - ・ 固定的な性別役割分担意識に関する記述等

② 調査対象事項を設定した理由等

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成(各教科共通)
- ・ 学習指導要領の中に「ビジネスに関する法規について実務に即して体系的・系統的に理解することが言及されているため、生徒が法規の改正などの動向・課題を捉え、具体的な事例により体系的・系統的に理解することができるよう工夫されているかという視点で調査する。
- b ビジネスに関わる内容
- ・ 学習指導要領の中に「ビジネスを適切に展開する力の向上」を目指すことが言及されているため、生徒が社会に出てから法律に基づく適切な企業活に取り組むことができるよう工夫されているかという視点で調査する。
- 《その他の項目》(各教科共通)
- ・ 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取扱いについては、学習指導要領に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
 - ・ 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会の基本方針1に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
 - ・ 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
 - ・ 東京都教育委員会の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。
 - ・ 東京都教育委員会の基本方針1及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に気付いて言動等

を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫(各教科共通)

- ・ デジタルコンテンツの扱い
- ・ ユニバーサルデザインの視点

教科名	商業
科目名	ビジネス法規

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	実教
教科書番号	商業740◆
教科書名	ビジネス法規
(1) 内容	
a 「単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）」	
【法の概要】	・「法の概要」の内容について、法の適用と解釈をイラスト等を用いて説明するとともに、法の解釈の違いを考察することにより、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。
【企業活動と法規】	・「企業活動と法規」の内容について、株式会社の特徴と機関、競争秩序の確保などをイラスト等を用いて説明するとともに、「なぜなぜ研究」での課題を考察することにより、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。
【知的財産と法規】	・「知的財産」の内容について、知的財産権の特徴と種類をイラスト等を用いて説明するとともに、「考えてみよう」での課題を考察することにより、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。
【税と法規】	・「税と法規」の内容について、税の意味と目的、法人の納税義務等をイラスト等を用いて説明するとともに、「考えてみよう」での課題を考察することにより、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。
【企業責任と法規】	・「企業責任と法規」の内容について、企業における法令遵守の重要性等をイラスト等を用いて説明するとともに、「考えてみよう」での課題を考察することにより、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。
b ビジネスに関わる内容	
【法の概要】	・「法の概要」では、身近な法の解釈について、ビジネスという視点から、用語の解説や「アドバイス」という傍注を取り入れ、分かりやすく体系化し、応用できるように工夫されている。
【企業活動と法規】	・「企業活動と法規」では、株式会社の特徴と機関、競争秩序の確保等について、ビジネスという視点から、用語の解説や「アドバイス」という傍注を取り入れ、分かりやすく体系化し、応用できるように工夫されている。
【知的財産と法規】	・「知的財産」では、知的財産権の特徴と種類について、ビジネスという視点から、用語の解説や「アドバイス」という傍注を取り入れ、分かりやすく体系化し、応用できるように工夫されている。
【税と法規】	・「税と法規」では、税の意味と目的、法人の納税義務等について、ビジネスという視点から、用語の解説や「アドバイス」という傍注を取り入れ、分かりやすく体系化し、応用できるように工夫されている。
【企業責任と法規】	・「企業責任と法規」では、企業における法令遵守の重要性等について、ビジネスという視点から、用語の解説や「アドバイス」という傍注を取り入れ、分かりやすく体系化し、応用できるように工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードから、インターネット上にあるコンテンツを利用して、重要用語の練習問題を解くことができる。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインに配慮されている。 ・ユニバーサルデザインフォントを採用している。

教科名	商業
科目名	ビジネス法規

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	東法
教科書番号	商業741◆
教科書名	ビジネス法規

(1) 内容

a 「単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）」	
【法の概要】	・「法の概要」の内容について、はじめに「どうなるのかな？」として具体的な事例問題を記載し、ビジネスにおける法の役割や法の体系と解釈・適用等をイラスト等を用いて説明するとともに、「練習問題」として身近な事例について考察することにより、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。
【企業活動と法規】	・「企業活動と法規」の内容について、はじめに「どうなるのかな？」として具体的な事例問題を記載し、ビジネスにおける基本的な契約等をイラスト等を用いて説明するとともに、「練習問題」として身近な事例について考察することにより、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。
【知的財産と法規】	・「知的財産の保護」の内容について、はじめに「どうなるのかな？」として具体的な事例問題を記載し、知的財産権の保護と活用等をイラスト等を用いて説明するとともに、「練習問題」として身近な事例について考察することにより、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。
【税と法規】	・「税と法規」の内容について、はじめに「どうなるのかな？」として具体的な事例問題を記載し、法人税の申告と納付の仕組みをイラスト等を用いて説明するとともに、「練習問題」として身近な事例について考察することにより、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。
【企業責任と法規】	・「企業責任と法規」の内容について、はじめに「どうなるのかな？」として具体的な事例問題を記載し、法令を遵守してビジネスを行うことの重要性等をイラスト等を用いて説明するとともに、「練習問題」として身近な事例について考察することにより、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。
b ビジネスに関わる内容	
【法の概要】	・「法の概要」では、身近な法の解釈について、実務に即して体系的・統計的に説明されており、ビジネスに関する法知識を身に付け、ビジネスを適切に展開する能力を養っていくことができるよう工夫されている。
【企業活動と法規】	・「企業活動と法規」では、ビジネスにおける基本的な契約について、実務に即して体系的・統計的に説明されており、ビジネスに関する法知識を身に付け、ビジネスを適切に展開する能力を養っていくことができるよう工夫されている。
【知的財産と法規】	・「知的財産の保護」では、ビジネスにおける知的財産権の保護について、実務に即して体系的・統計的に説明されており、ビジネスに関する法知識を身に付け、ビジネスを適切に展開する能力を養っていくことができるよう工夫されている。
【税と法規】	・「税と法規」では、税の種類や税額決定の考え方や法人の納税義務等について、実務に即して体系的・統計的に説明されており、ビジネスに関する法知識を身に付け、ビジネスを適切に展開する能力を養っていくことができるよう工夫されている。
【企業責任と法規】	・「企業責任と法規」では、法令遵守について、実務に即して体系的・統計的に説明されており、ビジネスに関する法知識を身に付け、ビジネスを適切に展開する能力を養っていくことができるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし

(2) 構成上の工夫

デジタルコンテンツの扱い	記載なし
ユニバーサルデザインの視点	・カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮している。